

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	和歌山県
-------	------

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	吉備町立御霊小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	
児童数	46	44	56	46	52	49	4	297	19

研究の概要

1. 研究主題

学ぶ意欲と力を育てる

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

全学年・算数科

- ・算数の学力の定着度に弱さが見られた。
- ・各学年段階で定着させる必要がある教科だから。
- ・理解度や習熟に差がつきやすいため、個に応じた指導が必要である。

(2) 年次ごとの計画

平成
15
年
度

研究テーマ

「学ぼうとする力」「考える力」「表現する力」を育てる

仮説

- ・個に応じた指導のための指導方法、指導体制の工夫と改善をすれば「育てたい3つの力」が育つであろう。

研究内容と方法

- ・生き生きと取り組める授業づくりをするために、算数的活動をどのように授業の中に取り入れていくか、また、個に応じた評価の工夫、教材教具の整備・工夫・活用の仕方を日々の授業の中でどのように具現化していくかについて、研究を重ねてきた。
- ・授業の中で、個に応じた指導の展開を研究し、問題解決におけるプロセスについて研究を深めてきた。
- ・基礎・基本の定着を図るために、意識調査・学力調査を実施し、結果の分析と考察により、授業の工夫・改善を図った。
- ・高学年において授業形態の工夫（TT・少人数）をし、効果的な授業のあり方を研究した。
- ・全体授業研究会を年3回行い、全職員で研究協議をした。
- ・全学級で学年授業研究会をし、学年部会で研究協議をした。
- ・全職員が「授業づくり・評価研究部会」「基礎学力・調査研究部会」に分かれ、研究を進めていった。
- ・講師を招聘し、職員の研修を深めた。
- ・先進校視察・研究会視察をし、その都度、全職員に伝達講習を行い研修を深めた。

平成
16
年
度

研究テーマ

「学ぼうとする力」「考える力」「表現する力」を育てる

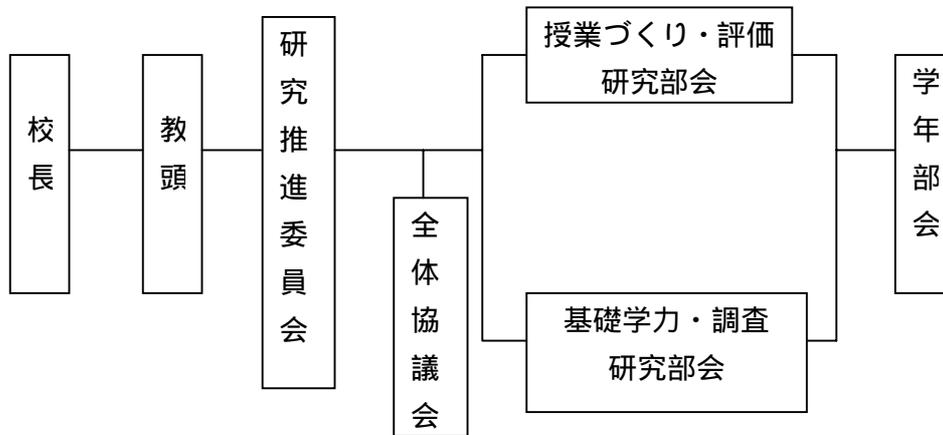
仮説

- ・個に応じた指導のための指導方法、指導体制の工夫と改善をすれば「育てたい3つの力」が育つであろう。

研究内容と方法

- ・15年度の実践結果を基に、研究内容を再考、立案する。
- ・校内授業研修会を中心として、授業実践の研究を深める。
- ・少人数指導やTT等の複数教員による指導体制の工夫をしていく。
- ・全校児童・保護者への実態調査やアンケートを実施し、指導に反映させていく。
- ・発展的学習内容・補充的学習内容の検討をする。

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- ・算数的活動を積極的に取り入れたことで、生き生きと取り組める児童が増えてきた。
- ・できるだけその場で評価するように心がけてきた結果、子ども達の学ぼうとする意欲が高まったように思う。
- ・書くことを重視してきた結果、ホワイトボードに自分の考えを書きながら、説明できる子も増えてきた。また、小グループで全員が自分の考えを発表できる機会を作ったことで、より自分の考えを確かなものにすることができた。あるいは、考えがつかなかった子も友達の発表を聞くことで、理解することができた。
- ・課題提示の仕方や教材教具の工夫をしたことで、興味関心を持って生き生きと取り組める児童が増えてきた。

2. 今後の課題

- ・単元に応じた、より効果的な指導体制、授業形態を研究していく必要がある。
- ・計算につまづく子が多い中で、より確かな計算力を身に付けさせるための取り組みが必要である。
- ・意欲的に取り組める課題設定のあり方、及び課題提示の仕方の工夫が必要である。
- ・個に応じた指導のために、子ども一人ひとりの実態を十分把握して、与える課題も工夫する必要がある。
- ・6年間を見通した系統だった指導のあり方を研究していく必要がある。
- ・指導につながる評価の研究が必要である。

学力等把握のための学校としての取り組み

* 標準学力調査（東京書籍）

* 和歌山県学力診断テスト

フロンティアスクールとしての普及について

学力向上フロンティアスクール中間報告会開催

日時 平成16年1月23日（金）13時15分～16時45分

会場 吉備町御霊小学校

対象 県下小中学校教員

HP 作成中

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。

- 〔新規校・継続校〕 15年度からの新規校
14年度からの継続校
- 〔学校規模〕 6学級 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
25学級以上
- 〔指導体制〕 少人数指導
 T・Tによる指導
一部教科担任制 その他
- 〔研究教科〕 国語 社会
 算数
理科 生活 音楽 図画工作 家庭
体育 その他
- 〔指導方法の工夫改善に関わる加配の有無〕 有
無